

第3回（平成24年9月期）番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成24年9月19日（水）17:00～18:00

2. 開催場所 会議室

3. 委員の出席状況

委員総数 8名

出席委員 8名 西修・正岡健二・萩尾利雄・木辻清子・山本幸男・為岡務・平川愛恵・
宮川清

放送事業者側出席者 金 千秋・平野由美子

4. 議題

番組審議

第3回審議番組：「華声」（48分42秒）

9月3日（月）20:10～21:00 放送

パーソナリティ：馬 浪さん

ゲスト：前田 敏康さん、楊 慧中さん

この番組は、毎週月曜日20:10～21:00放送の中国語番組。

（再放送は、翌日曜日12:10～13:00。）

今回のゲストは前田豊製作所（神戸市兵庫区）の前田敏康さんと、上海交通大学から立命館大学に留学し、インターン生として前田製作所で学習していた女子学生の楊慧中さん。主に中国と日本文化である豊の関わりについて語り合っている内容になった。

5. 議事の概要

番組の基本コンセプトの説明後、審議を行う。

6. 審議内容

【平川愛恵委員】

- ・ 普段聴く他局の番組のように楽しめたので、これからも聴きたい番組である。
- ・ 馬さんはインタビュアーとしてうまく話を引き出していた。リスナーがいると想定して話を聞いている。
- ・ 挿入曲のテレサ・テンの歌は留学生の楊さんの選曲だそうだが、リスナーへの気づかいがあったのか。もっと若い感性の選曲でもよかったのでは。

【木辻清子委員】

- ・ しっかり聴けた。
- ・ ゲストが話に詰まりそうになったら助け舟を出すなど、進行役の馬さんの聞き出し方がとてもよかった。
- ・ 話の内容も選曲も良かった。

【為岡務委員】

- ・ 馬さんの日本語がとても上手で聴きやすかった。インタビュー番組として面白かった。
- ・ 馬さんが話す時によく「えー」と言っていたのが耳障りだった。

【山本幸男委員】

- ・ これは9月初めの番組であったが、最近の中国の内部事情などよく知っていて話していたようで面白く聴いた。

【萩尾利雄委員】

- ・ テンポがある進行で全体としてよかったと思う。
- ・ この番組は日本人向けなのか、日本に住んでいる中国人向けなのかが聴いていてわからなかった。
- ・ 女性二人に比べて、前田さんの声が小さく聴こえたので、ミキサー等の技術的なテクニックでもっと聴きとりやすくしてほしい。
- ・ この番組で現在の日中問題を取り上げてほしい。

【正岡健二委員】

- ・ 馬さん、楊さんはマイクに入りやすい声だった。前田さんのマイクの角度を変えたらだいぶ聴きやすくなったのではないか。
- ・ 馬さんのしゃべりのテンポがよかったが、よすぎたのもう少し落としてもよいのでは。
- ・ ゲストを招いているのを少し忘れがちに感じられたので、もっと聞き役にまわる方がよい。うまくまとまっているようだが、自分の中でだけまとまっているようで、自分の結論に持っているように感じられた。
- ・ 昼の話題から暮らし、文化へともっと突っ込んでもよかったのでは。
- ・ 馬さんはしゃべるスピードを意識的に緩めるとラジオ番組として聴きやすい会話になる。
- ・ FM わいわいの番組の中ではレベルが高い番組である。

【宮川清委員】

- ・ 面白く、テンポのよい番組であった。
- ・ 中国語の漢字表記と発音を聞いて、イメージできるものとできないものがあった。また、中国語で番組内容を説明している部分は短かすぎたようで、だいぶ端折っていたのではないか。萩尾委員と同じ意見で、番組自体が日本人向けなのか中国人向けなのかどちらなのかがよくわからなかった。
- ・ 日中の文化比較をしているのはよかった。

【西修委員長】

- ・ 基本的に何も言うことなしのよい番組であったと思う。面白かった。
- ・ 馬さんは日本語が上手。しかし進行役としてはちょっとしゃべり過ぎか。楊さんの発言が少なかった。
- ・ 毎週同じ人がパーソナリティを担当しているわけではないそうなので、他の方の「華声」も聴いてみたい。

【放送事業者側出席者：金千秋】

- ・ この番組担当者は 3 つのグループとテーマがあり、まず、馬さんはゲスト対応と日本を知りたいということがテーマ。さらに、中国語講師の男性が担当する回は中国、中国語を知ってもらいたいのがテーマ。そして、台湾人女性と日本人の女性、男性の 3 人のグループはほとんど中国語で、舞踊、気功など文化関連をテーマにしている。
- ・ 馬さんは日本の大学、大学院を卒業後、日本企業に就職し、現在は神戸市内の中国関連の貿易会社に勤務中。学生のころから番組を担当しているベテランスタッフである。
- ・ 日本と日本で生きている中国人に興味があり、ゲスト対応番組は彼女に担当してもらっている。
- ・ 中国語を話す時もとても早くしゃべる方で、日本語も同じスピードで話す。頭の回転が早すぎて相手の話を聞く前にしゃべり出してしまっているようだ。
- ・ 馬さんが担当する「華声」は日本人向けである。中国人である彼女が日本で知ったことを伝えたいということと、日本人が中国をどう見ているかを知りたいという興味がある。
- ・ 今回の選曲は FM わいわいの在庫から楊さんが選んだ。中国人なら誰でも知っている曲であり、自身の母親が大好きだということで選んでくれたものである。

7. 審議機関の答申または改善意見に対して採った措置及びその年月日
 - ・ 次回の番組収録時に担当者に伝える予定（平成 24 年 10 月中）
8. 審議機関の答申または意見を公表した場合における公表内容、方法、年月日
 - ・ 公表内容…議事の内容
 - ・ 公表方法…自社放送（平成 24 年 9 月 29 日 12 : 00～13 : 55 の番組内で放送予定）
事務所に議事録の備置き（平成 24 年 9 月 26 日）
ホームページに掲載 <http://www.tcc117.org/fmyy/index.php?cl=13-98>
9. その他参考事項
特になし

以上